

平成23年度北海道・東北ブロック国際化対応営農研究会 開催要領

1 目的

多国間による自由貿易交渉の進展、あるいは各地で頻発する自然災害や疾病による農産物の被害など、農業を取り巻く厳しい環境の中で、北海道・東北は日本の食料基地としての役割を背負っており、農業の維持と発展のため、優れた経営力のある担い手が求められている。

このため、「農業・農村の担い手」を統一課題とし、海外の農業について豊富な経験を有する海外農業研修経験者を中心に、地域の農業者あるいは新たに農業を始めようとする若者、JA、農業法人協会等農業関係団体及びその会員、流通業者等、幅広い層に参加を呼びかけて本研究会を開催する。

2 主催

青森県国際農友会、(社)国際農業者交流協会

3 後援

青森県、国際農友会

4 日時・場所

平成23年12月2日(金) ウェディングプラザアラスカ 13:00開会

5 参集者

海外農業研修経験者、農業指導者、地域農業者、青森県営農大学校生(農業大学校生)、その他

6 テーマ

『今、ここからチャレンジ! 「農業・農村の担い手」は魅力ある経営から』

7 日程

12月2日(金)

- | | |
|-------------|--|
| 12:00~13:00 | 受付 |
| 13:00~13:30 | 開会式(主催者あいさつ等) |
| 13:40~14:40 | 情勢報告「りんご産業のこれからの方向」
講師: 福士春男 氏
(財団法人 青森県りんご協会会長、S42アメリカ2年派遣) |
| 14:40~15:20 | 事例報告1「地域の担い手としての役割と組織活用」
発表者: 三上一正 氏 (H2ドイツ派遣) |
| 15:20~15:30 | (休憩) |
| 15:30~16:10 | 事例報告2「観光農園と多彩な加工品で6次産業化へ」
発表者: 平井秀樹 氏 (S59ニュージーランド派遣) |
| 16:10~16:50 | 事例報告3「大規模野菜経営の実践」
発表者: 林 勝治 氏 (S42アメリカ2年派遣) |
| 16:50~17:00 | 閉会式 |
| 17:30~ | 交流会 |

12月3日(土)

9:00~12:00 組織会 会長会議

8 参加負担金

宿泊して参加	10,000円
宿泊しないで参加(研究会、交流会まで)	5,000円
研究会のみ参加	無料

9 参加申込方法

別添の参加申込書に必要事項を記入のうえ、申込期限までに事務局へ郵送又はFAXで申し込みいただき、併せて参加負担金の振り込みをお願いいたします。

○参加負担金振込先

金融機関 青森銀行 県庁支店

口座番号 普通預金 1051869

口座名義 青森県国際農友会 代表 吉崎 光一

アオモリケンコクサイノウユウカイ ダイヒョウ ヨシザキ コウイチ

○参加申込期限

平成23年11月10日(木)

10 事務局

〒036-8345

青森県弘前市大字蔵主町4

中南地域県民局地域農林水産部農業普及振興室内

青森県国際農友会事務局 山田 実

電話：0172-34-2136 FAX：0172-34-4390

メール：minoru_yamada@pref.aomori.lg.jp